

(トップページ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0190

2011.7.15
前田 高行

MENA(中東・北アフリカ)22カ国の対日貿易(2010年版)

(MENAなんでもランキングシリーズ その10)

東はアフガニスタンから西はモーリタニアまでの MENA(中東・北アフリカ)22カ国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較或いはMENA全体と日本やEUとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。

第10回のランキングは、財務省ホームページの貿易統計により2010年の各国と日本との輸出入を比較しました。

* 財務省ホームページ: <http://www.customs.go.jp/toukei/suii/html/time.htm>

1. 2010年の MENA 諸国の対日貿易

(表: <http://members3.jcom.home.ne.jp/maeda1/5-10aJapanMenaTrade2010.pdf> 参照)

(1)貿易総額(輸出+輸入)

2010年の日本と MENA22 カ国 1 機関(パレスチナ自治政府)の貿易総額(輸出+輸入)は13.4兆円であった。これは米国一国との貿易額(16. 3兆円)よりも少なく、中国との貿易額(26. 5兆円)の約半分である。同年の日本と全世界の貿易額は128兆円に達しており、MENA のシェアその一割であった。

国別で貿易総額が最も多いのはサウジアラビアの3. 7兆円であり、これに続くのが UAE(3. 2兆円)、カタール(2兆円)、イラン(1. 2兆円)、クウェイト(1兆円)である。サウジアラビアとUAEの 2 カ国だけで MENA22 カ国全体の半分を占めており、さらにカタール、イラン、クウェイトを加えた上位 5 カ国のシェアは83%に達する。日本との貿易はMENA の一部の国に偏っていることがわかる。これは後ほど詳述するとおり、MENAと日本の貿易は日本の輸入、特に産油国からの石油、天然ガスの輸入が中心を成しているためである。

(2)日本からの輸出

2010年の日本からMENA 地域への輸出額は2兆7, 360億円であった。これは日本の輸出総額67兆円の4%である。同年の日本の国別輸出では中国向けが13兆円と最も多く、シェアは19%であったが、そのほか米国及び韓国向けの輸出シェアはそれぞれ15%、8%であり、日本の輸出に占めるMENA のシェアはこれらの国々に比べて極めて低い。

MENA の国別輸出額の1位、2位は UAE(6, 426億円)、サウジアラビア(5, 679億円)であり、この2カ国が飛び抜けて多い。これに続くのがオマーン(2, 738億円)、トルコ(2, 238億円)、イラン(1, 824億円)、イスラエル(1, 551億円)、エジプト(1, 275億円)、クウェイト(1, 245億円)、カタール(1, 000億円)であり、その他の国々への輸出額は1千億円以下にとどまっている。なお UAE は人口が少ないにもかかわらず輸出額が MENA トップとなっているが、これは同国向け輸出の殆どが周辺諸国や中央アジア諸国、さらには東アフリカ各国に再輸出されているからである。

(3)日本への輸入

MENA 地域からの日本の輸入額は10. 7兆円であり、輸入総額(61兆円)の18%を占めている。日本の国別輸入額トップは中国の13. 4兆円であり、MENAからの輸入は中国より少ないが、対米輸入額の5. 9兆円あるいは韓国からの輸入額2. 5兆円よりもかなり多い。これは言うまでも無く MENA 地域から石油・天然ガス(LNG)を大量に輸入しているからである。

MENA の国別輸入額はそのことを如実に示しており、上位5カ国はサウジアラビア(3. 1兆円)、UAE(2. 6兆円)、カタール(1. 9兆円)、イラン(9, 800億円)、クウェイト(9千億円)といずれも主要な石油・ガスの生産国である。輸入総額に占めるこれら5カ国のシェアの合計は9割弱に達する。

(4)日本との貿易バランス

MENA 地域との貿易は輸入額(10. 7兆円)が輸出額(2. 7兆円)の4倍近くに達し、日本にとって極めて大きな輸入超過(-7. 9兆円)となっていることが特徴である。国別ではサウジアラビアとの輸入超過が-2. 6兆円と最も大きく、UAE(-1. 9兆円)、カタール(-1. 8兆円)がこれに次ぎ、これら3カ国が輸入超過額1兆円を超えている。このほかイラン(-8千億円)、クウェイト(-7, 800億円)など石油・天然ガスの輸入国の超過額が大きい。

これに対して日本の輸出超過となっている国は少ないが、トルコ(1, 890億円)、エジプト(870億円)、イスラエル(824億円)、アルジェリア(433億円)などが輸出超過額の多い国である。

2. 2006年～2010年のMENA と日本の貿易の推移

(図<http://members3.jcom.home.ne.jp/maeda1/5-10cJapanMenaTrade2006-2010.pdf> 参照)

日本とMENA の貿易は恒常的に日本の輸入超過である。これは言うまでもなく MENA 地域特に湾岸産油国からの石油・天然ガスの輸入が大きな比率を占めているからであり、毎年の貿易バランス額も石油価格の推移に大きく影響されることになる。

2006年は日本からの輸出2. 8兆円に対し MENA 諸国からの輸入は11. 1兆円であり、貿易赤字は8. 4兆円であった。2007年もほぼ同様の傾向であったが、2008年には輸入が15. 1兆円に急増し、貿易赤字幅は10. 9兆円に達した。石油価格が急騰し同年7月にはバレル当たり147ドルの史上最高値を記録、年間の平均石油価格も100ドルを超えたため輸入金額が膨らんだのである。

2009年には石油価格が逆に暴落し、日本の MENA からの輸入総額も7.5兆円と5年間では最も低い。世界全体の景気が低迷したため MENA 向け輸出額も大きく減少したが、輸入の減少幅がそれを上回ったため貿易赤字は5.1兆円に縮小している。2010年は輸出・輸入とも持ち直し貿易赤字は6.2兆円となった。MENA 地域からの輸入額に占める GCC の割合は常に85%近くに達している。

([図http://members3.jcom.home.ne.jp/maeda1/5-10bImportFromMena2006-2010.pdf](http://members3.jcom.home.ne.jp/maeda1/5-10bImportFromMena2006-2010.pdf)参照)

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.dion.ne.jp